

## 別記様式

## 会 議 録

会議の名称	平成28年度 第2回 西方地域会議
開催日時	平成28年5月26日 19時00分～20時06分
開催場所	西方公民館 2階大会議室
出席者氏名	青木 利男 荒川 里子 荒木 正孝 飯沼 邦章 大塚 孝司朗 大橋 育子 神永 晴美 川島 博 狐塚 正直 早乙女 公子 柳澤 恵子 矢部 英夫 渡邊 奈緒子
欠席者氏名	館野 知美
事務局職員職氏名	西方地域づくり推進課長 田口 幸雄 西方地域づくり推進課長補佐 中田 治彦 西方地域づくり課主査 狐塚 浩
その他出席者等	
会議事項	1 開会 2 あいさつ 3 議事 (1) 協議事項 ① 認定まちづくり実働組織について ② 平成28年度地域予算提案事業について 4 その他 (1) 委員報告 (2) 事務連絡 5 閉会
会議の公開又は 非公開の別	公開
傍聴人の数	0人
その他必要事項	
会議の経過	
発言者	議題・発言内容・決定事項
進行 事務局	1 開会 (19:00～)
会長	2 あいさつ 大塚会長  3 議事 (1) 協議事項

	<p>① 認定まちづくり実働組織について</p> <p>〈説明〉</p>
事務局	事務局より、5月30日（月）に開催される「西方地域認定まちづくり実働組織設立準備会」に諮る会議資料の説明があった。
	<p>〈質疑〉</p>
委員	規約には事務局についての規定はないが、事務局は役員をもって組織するものなのか、役員とは別に設置するものなのか。
事務局	それについては、準備会の中で決めていただきたい。一般的には役員とは別に事務局を設置したほうが会議等、運営の面でスムーズに行くのではと考えているが、それについては準備会に参画する方々の意見で決めればよい。
委員	実働組織に参画する団体や、その他実働組織にかかわる諸々のことを準備会で検討していくということか。
事務局	その通りである。
会長	地域で何かをやろうとするときには、やはり何らかの組織が必要。組織化できれば、その後色々な運用が出来ると思う。あまり難しく考える必要はないのでは。
事務局	まずは小さな組織からでも、参加する皆様方の情報を集約し、少しずつ組織の輪を拡げていきながら事業展開をしたり、他団体の事業に参加協力していくという考え方もあるのではないか。
委員	準備会は、実働組織の設立を第一に考える会であり、設立後のことはその時に考えればよいのでは。
委員	あくまで任意団体なのでそんなに難しく考える必要はない。まずは出来ることからやっていけばいい。
事務局	どのような組織にするのかは、皆様の自由な発想で考えていただきたい。
委員	実働組織にはやはり経済活動をしている団体に参画していただく必要がある。
	<p>② 平成28年度地域予算提案事業について</p> <p>〈説明〉</p>
事務局	事務局より、ふれあいパークを管轄する建設水道部公園緑地課との調整状況について報告があった。

会長	<p>〈質問〉          今回徴取した見積り額を考えると、複数年の計画にしなければ難しいのではないかと。</p>
委員	<p>花の滝に限らず、一年を通して花が見られるようにするのもよいのでは。業者に色々と相談してみてもどうか。</p>
委員	<p>造園のプロに聞かないと分からない。</p>
委員	<p>3年くらいの計画にすれば、花の滝の斜面の土留めをしたり、地元のボランティアを募って花を植えたりしてもいい。</p>
委員	<p>一度現地を見てみないと何とも言えない。</p>
会長	<p>一度業者を交えて現地を確認する。</p>
事務局	<p>業者に相談をした後には、必ず公園の監理担当課との調整も必要になる。</p>
会長	<p>現地確認は平日の日中で日程調整する。決まり次第委員全員に連絡する</p>
事務局	<p>4 その他          (1) 委員報告              なし            (2) 事務連絡          ・前回の地域会議での教育総務課との質疑応答の中で、教育総務課の説明に誤りがあったことをお詫び、訂正する旨の報告があった。          ・次回地域会議 平成28年6月23日(木)午後7時～西方公民館</p>
	<p>5 閉会 (～20:06)</p>